

単元名 つながりの深い国々のくらし

配当時間 7時間

- 単元の目標 (1) 我が国とつながりの深い国の人々の生活は多様であることや、他国と交流し、異なる文化や習慣を尊重し合うことが大切であることを理解するとともに、地図帳や地球儀、各種資料で調べ、まとめることができる。
- (2) 外国の人々の生活の様子などに着目して、日本の文化や習慣との違いを捉え、国際交流の果たす役割を考え、表現することができる。
- (3) グローバル化する世界と日本の役割について意欲的に追究しようとするとともに、世界の人々と共に生きようとする気持ちをもとうとする。

標準的な展開例

06030303_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～2 日本と外国との関わりを身近な生活から見付け出し、単元の学習問題をつかみ、学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 世界で活躍する日本人について、資料を基に話し合う。 ○ 日本と外国とのつながりについて知っていることを発表し、単元の学習問題をつかむ。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 食事、スポーツ、観光、貿易、歴史的なつながりなど ★ 日本とつながりの深い国々の人々は、どのような生活をしているのだろう ○ 学習問題について予想し、話し合う。 ○ 予想を基にして、学習計画を立てる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 調べる内容…調べたい国、日本とのつながり、学校や子どもの様子など ・ 調べる方法…教科書、資料集、図書資料、インターネットの活用、留学生や知人への聞き取り調査、民俗博物館などの見学 ・ 表現の仕方…ノートにまとめる ○ グループで分担し、調べたい国を決める。 <p>3～5 計画に従って調べ、まとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 視点に基づいて、担当した国について調べる。 ○ 調べたことをノートにまとめ、発表し合う。 <p>6 多くの国や人が関わり合っている方法について調べる</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 多くの国や人が関わり合っている交流について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ（オリンピック、パラリンピックなど） ・ 文化（万国博覧会など） ○ 国旗や国歌の意味を考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 日章旗（日の丸） ・ 君が代 <p>7 単元のまとめをし、学習の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日本と諸外国との文化や習慣の違いなどについて話し合い、外国の人々との関わり方をまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書P. 230～231の写真を参考に世界で活躍している人の活動や、技術を伝えていることを押さえる。 ・ 地図帳や地球儀などを使って、教科書P. 231に出てくる国の位置を確認させる。 ・ 5年生での産業学習や6年生での歴史学習などを振り返らせ、日本と外国とのつながりを想起させる。 ・ 日本人スポーツ選手の外国での活躍や、食べたことのある外国料理などを発表させ、日本と外国が様々な面でつながっていることに気付かせる。 ・ 地図帳や地球儀などを使って、日本とつながりのある国の位置を確認させる。 <p>【評】日本と外国とのつながりについて発表し合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書に掲載している国（アメリカ合衆国、中華人民共和国、ブラジル、大韓民国）の中から、一つの国を選択させる。 ・ 特定の国に偏らないように配慮しつつ、4～5人程度のグループを作って調べる国を決めさせる。 ・ 作業帳などを活用し、地形、人口、面積、国土の位置、文化、歴史などについても調べさせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地球儀や地図を積極的に活用させる。 ・ それぞれの国には特色ある文化や習慣があることを捉えさせる。 ・ それらの特徴は、国の歴史や文化・自然などと深い関係があることを補足するとよい。 <p>【評】関心のある国について調べる活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本から見た位置、日本の文化との違いや共通点、日本とのつながりなど、日本とその国との関係についてまとめさせる。 ・ 発表し合うことで、日本は多くの国とつながっていることに目を向けさせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 前時までに日本とつながりのある一つの国を調べ、話し合いを通して、多くの国とつながりがあることを学習してきた。ここでは、多くの国が一堂につながったり関わり合ったりする交流の場面を取り上げていく。 ・ 2020年の東京オリンピック・パラリンピック2025年の大阪万博などを取り上げ、その意義を捉えさせる。 ・ スポーツの大会などで、国旗を掲げたり国歌を歌ったりすることに着目させ、互いの国の健闘を讃えるなど、互いの国を尊重していることに気付かせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ それぞれの国の特色ある文化や習慣を尊重したり、よりよい関係をつくっていくよう留意しながらまとめさせる。

【評】日本と諸外国との関わりについて話し合ったりまとめたりする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

【 備 考 】